

旧・埼玉郡花田村の「稲荷社」と「浅間宮」

令和6年(2024)3月8日 秦野 秀明

明治13年(1880)測図の「迅速測図(注1)」に記載される旧・埼玉郡花田村の「稲荷社(注2)」と「浅間宮(注3)」は、昭和3年(1928)測図の「2万5千分1地形図(注4)」には記載されていない。

筆者は2021年の段階で、旧・埼玉郡花田村の「稲荷社(注2)」の位置に関して、当時の「今昔マップ(注5)」を使用して明治13年(1880)測図の「迅速測図」と「地理院地図」を照合し、その結果である旧・埼玉郡花田村の「稲荷社(注2)」の旧社地の位置を秦野 秀明(2021)(注6)において発表した。

推定した旧社地の位置(「①」で表す)は、

① 現・越谷市花田3丁目-11-●または現・越谷市花田3丁目-11-●の付近である(●は「伏字」)。

今回、旧・埼玉郡花田村の「浅間宮(注3)」の位置に関して、「open-hinata(注7)」を使用して明治13年(1880)測図の「迅速測図」と「地理院地図」を照合し、その結果である旧・埼玉郡花田村の「浅間宮(注3)」の旧社地を発表する。

推定した旧社地の位置(「②」で表す)は、

② 現・越谷市花田5丁目-15-●または現・越谷市花田5丁目-17-●の付近である(●は「伏字」)。

尚、現在の「今昔マップ(注5)」を使用して明治39年(1906)測図の「5万分1地形図(注8)」と「地理院地図」を照合し、その結果である旧・埼玉郡花田村の「稲荷社(注2)」の旧社地を発表する。

推定した旧社地の位置(「①b」で表す)は、

①b 現・越谷市花田3丁目-11-●または現・越谷市花田3丁目-11-●の付近である(●は「伏字」)。

また、現在の「今昔マップ(注5)」を使用して明治39年(1906)測図の「5万分1地形図(注8)」と「地理院地図」を照合し、その結果である旧・埼玉郡花田村の「浅間宮(注3)」の旧社地を発表する。

推定した旧社地の位置(「②b」で表す)は、

②b 現・越谷市花田5丁目-14-●または現・越谷市花田5丁目-14-●の付近である(●は「伏字」)。

注

(1) 明治 13 年(1880)測図の「迅速測図」

(2) 「**稲荷社** 村の**鎮守**とす、西円寺持、下同じ」

出典：文政 13 年(1830)成立『新編武蔵風土記稿』

「**稲荷社** 平社々地東西十六間南北十四間面積二十四坪四厘村の東にあり倉稲魂命を祭る祭日二月一日」

出典：明治 15 年(1882)成立『武蔵国郡村誌』

(3) 「**浅間宮** 平社々地東西十三間南北十三間面積十六坪九厘村の東にあり木花開耶姫命を祭る祭日六月一日」

出典：明治 15 年(1882)成立『武蔵国郡村誌』

※「**池沼**」として、「**御手洗池** 本村の東の方浅間社の境内にあり東西十八間三尺南北十六間周回五十三間深き処五尺浅き処三尺」と記載され、この「**御手洗池**」は、かつて当地を流れた「利根川本流」の水害により形成された「**押堀(おっぼり)**」と推定した。

(4) 昭和 3 年(1928)測図の「2 万 5 千分 1 地形図 **越ヶ谷**」

(5) 時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」埼玉大学教育学部 谷 謙二(2000～2022 年)

<https://ktgis.net/kjmapw/index.html>

(6) 出典：秦野 秀明(2021)「令和 3 年 7 月 7 日(木) 第 509 回 史跡めぐり レジュメ」

http://koshigayahistory.org/240302_210707_509th_s_m_h_hatano.pdf

(7) <https://kenzkenz.xsrv.jp/open-hinata/open-hinata.htm>

(8) 明治 39 年(1906)測図の「5 万分 1 地形図 **粕壁**」

令和 6 年 3 月 10 日、**山本 泰秀氏**(NPO 法人越谷市郷土研究会 会員)の「**聞き取り調査**」により、「**稲荷社**」と「**浅間宮**」の旧社地の「**正確な位置**」が特定された。(秦野(2024)の推定地である「**①**」「**①b**」及び「**②b**」の**位置**)」

出典：加藤 幸一(2024)「増林地区「新編武蔵風土記稿」」http://koshigayahistory.org/240301_mashibayashi_smf.pdf

令和 6 年 3 月 12 日 秦野 秀明 追記



出典：「open hinata」を加筆して引用



出典：「open hinata」を加筆して引用
※ 「新方川旧河道」と「スナツカラ地蔵」の位置などが
「迅速測図」と「淡色地図」と「61~64年代航空写真」の位置が
「正確」に重なっているため
「稲荷社」の旧社地も「正確」に反映していると推定した



- 出典：「open hinata」を加筆して引用
- ※ 「赤い矢印(←)」は「写真①」の「撮影方向」
 - ※ 「青い矢印(←)」は「写真②」の「撮影方向」



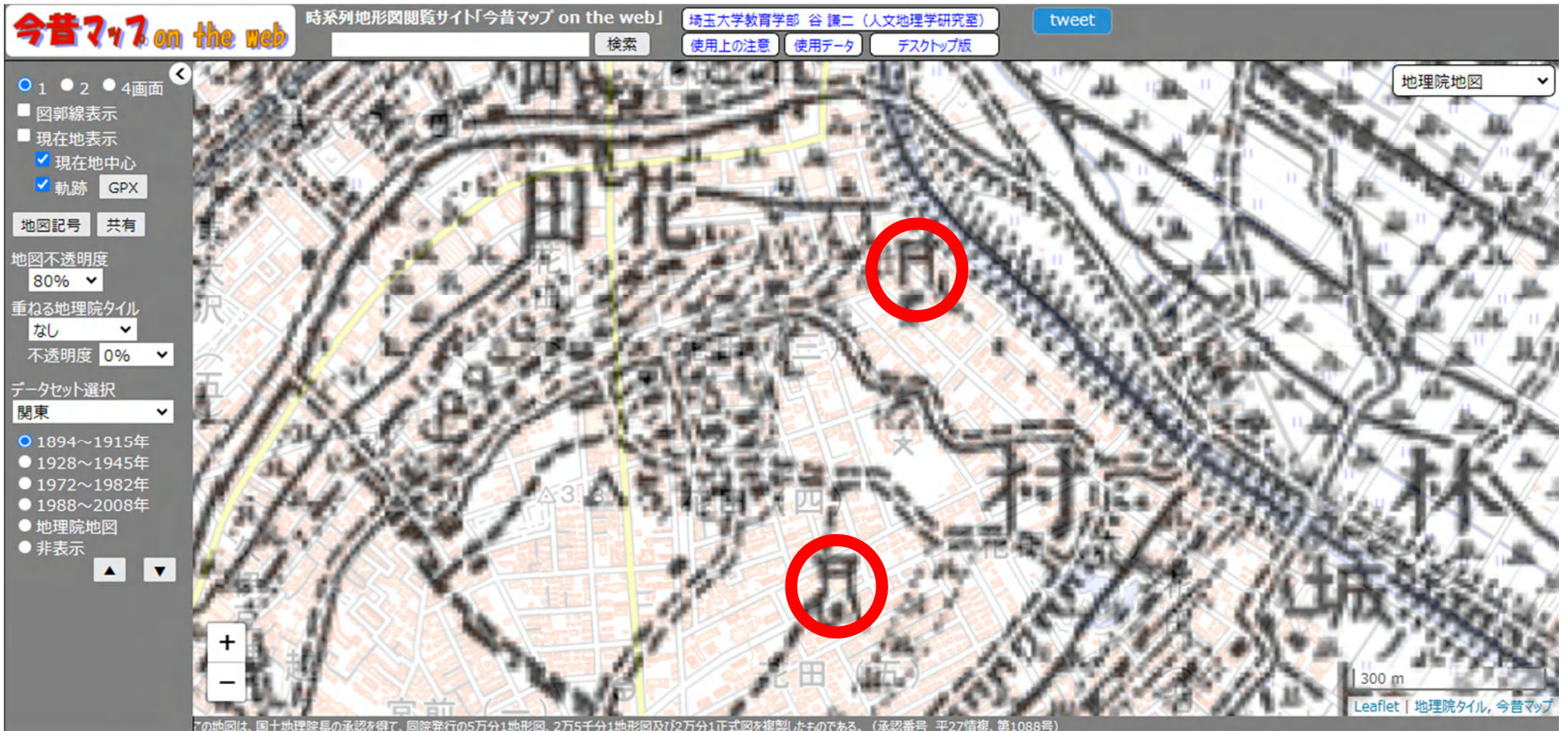
出典：「open hinata」を加筆して引用



出典：「open hinata」を加筆して引用



出典：「open hinata」を加筆して引用



出典：「今昔マップ on the web」を加筆して引用



写真①

「スナツカラ地蔵」南西(現・越谷市花田3丁目)より
「稲荷社」旧社地(向かって右手前)を望む
東北東より望む(撮影：1980年代)



写真②

「スナツカラ地蔵」北西(現・越谷市花田3丁目)より
「利根川旧河道」の「砂河原」を望む

向かって右は

向かって左から流れてくる「須賀用水」と「新方川」の合流地点
南東より望む(撮影：1980年代)



写真③

「利根川旧河道」(現・越谷市花田5丁目)より
「浅間宮」旧社地(向かって左奥)南東付近を望む

※ 正面奥から向かって右は「利根川旧河道・左岸自然堤防」
南西より望む(撮影：1980年代)